

旧プログラム(Ver2.2)からバージョンアップした方へ 対応する機能について

旧プログラム(Ver2.2) MENU画面

- A システム設定** ・回答用アプリのサーバー上のディレクトリやストレス結果の出力先など設定を行います。設置時にご登録ください。
- B 職場登録** ・職場名の登録を行います。こちらで登録された職場名を受検者が選択できるようになります。設置時にご登録ください。
- C 実施管理** ・ストレスチェックの実施回と実施期間の登録・管理を行います。

ストレスチェック実施中または実施後に行います。

- D ストレスチェックデータ登録** ・ストレスチェックのデータ登録・変更・削除を行います。
- E 対象者一覧登録** ・ストレスチェックの対象者の登録を行います。
- F 受検者・未受検者一覧** ・ストレスチェックの受検者と未受検者の一覧を表示します。
- G ストレス分析(個人)** ・個人の分析とフィードバックを行います。
- H ストレス分析(職場)**
- I 高ストレス者判定**
- J 報告用データ**

新プログラム(Ver3.0) MENU画面

初期設定

- A** 環境設定
- A** パスワード設定
- a** 面接指導医登録

第1回テスト
実施期間：2018/11/29～2019/01/31(受検中)
受検者数：294人 受検済

保管用データ管理
I 報告用データ
e データバックアップ

f Q&A マニュアル コールセンター ストレスチェック活用法

受検前①～④ **受検中⑤～⑦** **受検後⑧～⑪**

- C** ①実施管理
- B** ②職場情報
- E** ③受検者情報
- b** ④コメント設定
- D** ⑤受検結果取込
- F** ⑥受検状況確認
- c** ⑦案内メール送信
- I** ⑧高ストレス者判定
- G** ⑨個人結果出力
- H** ⑩職場結果出力
- d** ⑪面接指導管理

旧プログラムの各機能が新プログラムのどの機能にて対応しているかのご説明です。同一のアルファベット **A**～**J** が記載された項目が新プログラムでの対応機能となります。

a～**f** は、新規で追加された機能です。次ページからそれぞれ概要を説明します。

各機能の概要

- A** 旧：システム設定 → 新：環境設定・パスワード設定
- 旧プログラムの「システム設定」にあった項目を「環境設定」と「パスワード設定」の項目に分けた状態になっています。
「環境設定」と「パスワード設定」は新規利用時、必ず設定が必要です。
- B** 旧：職場登録 → 新：②職場情報
- 新プログラムでは、過去の職場結果との比較※や、階層の設定が可能となりました。また、規定のExcel、CSVを利用して外部データを取り込んだり、登録した情報をExcel、CSVで出力できる機能を追加しています。
- C** 旧：実施管理 → 新：①実施管理
- 実施の設定をする機能です。旧プログラムの設定内容に、「実施名称」「検査実施者の区分」「面接指導医」を設定する機能が追加されています。
- D** 旧：ストレスチェックデータ登録 → 新：⑤受検結果取込
- 旧プログラムから大きな機能変更はありません。受検者回答用アプリで回答されたデータが自動的に登録されます。また実施者が規定のExcel、CSVを利用して結果を取込むことや、出力することも可能です。
- E** 旧：対象者一覧登録 → 新：③受検者情報
- 新プログラムでは、過去の個人結果との比較や残業時間などの変数の入力ができるようになりました。(Ver3.0)※ Ver3.1以降では、変数と各項目の結果を分析できる機能が追加されます。
- F** 旧：受検者・未受検者一覧 → 新：⑥受検状況確認
- 旧プログラムから機能変更はありません。③受検者情報と⑤受検結果取込のデータを比較して未受検者を表示しています。
- G** 旧：ストレス分析(個人) → 新：⑨個人結果出力
- 旧プログラムから機能変更はありません。出力したい帳票を選んで印刷やPDF保存ができます。
- H** 旧：ストレス分析(職場) → 新：⑩職場結果出力
- 旧プログラムから機能変更はありません。出力したい帳票を選んで印刷やPDF保存ができます。
- I** 旧：高ストレス者判定 → 新：⑧高ストレス者判定
- 旧プログラムから機能変更はありません。高ストレス者の判定と表示が可能です。
- J** 旧：報告書データ → 新：報告書データ
- 旧プログラムから機能変更はありません。受検結果の集計が可能です。

※の機能は2019年1月末ごろに公開するVer.3.1以降で対応予定です。

新たに追加された機能について

a 面接指導医登録

面接指導医を登録できる機能です。「①実施管理」画面や、「⑪.面接指導管理」に反映されます。

b ④コメント設定

個人結果帳票の通知文の中に表示させるコメントを設定できる機能です。高ストレス者向け、非高ストレス者向けそれぞれに向けたコメントを設定できます。

c ⑦案内メール送信

受検対象者の中から、特定の対象者を検索できる機能です。受検状況、職場でのソートが可能で、案内メールを一斉に送りたいときに利用できます。(Outlookのみ対応)

d ⑪面接指導管理

高ストレス者の面接指導について管理できる機能です。面接指導の対象かどうか、また面接日時、実施の有無、対応医師を記録できます。「⑧高ストレス者判定」で設定した基準に伴って高ストレス者のみ表示されます。

e データバックアップ

全ての実施回のバックアップデータを出力できる機能です。この機能から出力したデータフォルダがあれば、アプリケーションが使用できなくなったなど、不測のトラブル時に、丸ごとデータを移し替えて復元することができます。

f サポート項目

本プログラムの関連情報へのHPリンクです。マニュアルのダウンロードページやQ&A、コールセンターの情報がご覧いただけます。またストレスチェックの活用事例もご覧いただけます。

各機能の詳しい操作方法については、実施者用管理ツールマニュアル(Ver.3.0)の各項目をご覧ください。